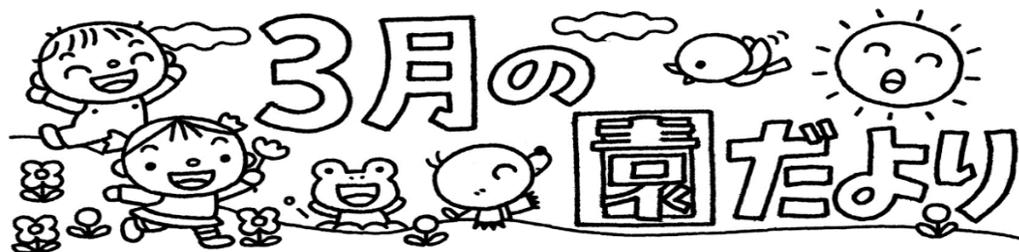


令和8年3月1日
梨の花レインボール



日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。
いよいよ、今年度も残りあとわずか。もうすぐ卒園・進級の時期を迎えます。
友達や先生と一緒に色々な事を経験し、心身ともに大きく成長した子ども達の成長を嬉しく思います。残りの日々も一日一日を大切に楽しく過ごしたい
と思います。
保護者の皆様、園への温かいご理解とご協力ありがとうございました。

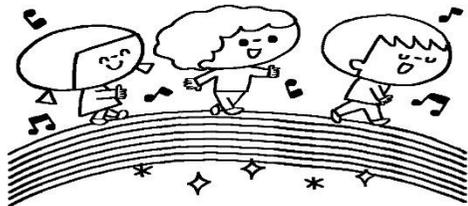


ひな祭り

3月3日のひな祭りは、女の子が病気をせず元気に過ごせるようおひな様を飾ったり、ひなあられ、ちらし寿司やハマグリのお吸い物を食べたりして、みんなで健康を願います。ひなあられには春夏秋冬の四季を表す色が付いていて、1年間健康に過ごせるようにという
意味があります。園やおうちで食べる時、じっくり観察しながら食べてみてください。

新年度に向けて サイズの確認を！

進級前に洋服や靴のサイズを確認しておきましょう。
衣服の着脱や靴の脱ぎはきを自分で行っています。新年度からの園生活が気持ちよくスタートできるようにお願いします。
小さくなった衣服や靴は子ども達
が大きくなった証です。
一緒に喜びましょう。

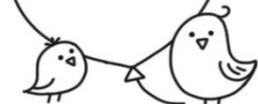


いよいよ年度末。4月、7月に入園されたひよこ組さんも残すところあとわずかとなりました。赤ちゃん顔のみんなも、立って、歩いて、走ってと日に日にたくましく、お兄さんらしさが出てきています。2月の節分集会では、自分たちで作った鬼のお面をご機嫌でかぶっていましたが、かわいい鬼さんの登場に緊張や怖さで泣いたり固まったり・・・お豆を投げることも忘れて立ち尽くしていました。その後も、鬼さんの来た方をずっと気にして覗きに行ったり、可愛い姿を見せてくれました。

普段の生活は、大きいお兄さんたちのまねをしたくて、いろんなことに挑戦する姿が見られています。おトイレに行って便器に座って、「うーん」とうなってみたり、高いところからジャンプしようしたり、はたまたお布団の上を駆け回る姿を見て一緒になって駆け回ったり・・・

たくさん刺激をもらって、何でもまねっこしています。残り僅かのひよこ組さんですが、楽しく過ごしていきたいと思います。

ひよこ組

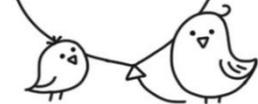


あっという間に月日が経ち、あひる組で過ごせる日もあとわずかとなりました。あんなに泣いていた子ども達も今ではできることがたくさん増え、毎日笑顔で過ごしています。

節分の日には、レインボールームにも鬼が来ました。お面の制作や豆投げの練習の時は鬼をやっつける気満々でしたが、青鬼さんが登場すると子ども達はびっくり！豆はほとんど投げられず怖くて固まったり泣いたりしてしまいましたが、勇敢な数人のお友達が「おには一そと！」と退治してくれました。

生活の流れを覚えて身の回りのことをやりたい！自分で！と意欲を見せてくれる場面が増え、成長の証を感じます。言葉も沢山出るようになり、簡単なやり取りや会話も楽しんでいきます。あひる組さんで人気なのはアイス屋さんで、「アイスどうぞ～いちご味で～す」「あむっおいしー！」などお話をしながら楽しんでいきます。

あひる組



春の暖かさを感じられるようになりました。この一年間、りす組の子どもたちは、自分でできることが増え、たくましく成長する姿を見せてくれています。卒園式まであと少し。

日々の練習も一生懸命なりす組さん。自分の立ち位置、座る位置などもしっかりと覚え、頑張ってくれています！本番はお子さんの成長した姿を楽しみにして下さい！

クラスではお店屋さんごっこや鬼ごっこなどクラスみんなで遊びを考えて楽しむ様子がよく見られ、とっても仲良しなりす組さんです。

2月の節分集会では、自分たちで作ったお面をかぶり嬉しそうにしていました。「鬼が来たら豆を投げるんだよ！」と意気込んでいたりす組さん。

鬼の登場に泣いてしまう子、泣きながらも豆を頑張って投げる子、泣くのをこらえて一生懸命豆を投げ、ひよこ組、あひる組のお友だちを守ってくれる子もいて、成長を感じました。残りわずかな日々を楽しく過ごしていきたいと思います。

りす組

